

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2024 年 2 月 15 日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」岡崎校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			法令に準じ、一人ずつ支援スペースを確保するため、必要のないものを置かないなどの工夫をしている。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			法令に準じて配置している。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		洗面所、トイレを使用する際に段差を上る必要があり、今後利用者様の状況によっては、改善が必要か検討していく。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			全体で目標の確認、振り返りを行っている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			評価アンケートの回答を受け、改善できるところは早急に改善していく。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページにて公開している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		第三者による外部評価を行っていない。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			月に 1 回内部の研修を行い、状況に応じて外部の研修に参加している。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			必要に応じて保護者様からの聞き取りを行い、支援員と協議し計画を作成している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			社内で統一されたツールを使用し、アセスメントを行っている。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか		○		個別支援のため、各々が活動プログラムを立てているが、他のスタッフと意見を交換しながら立案している。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			保護者様からの意見を反映しながら固定化しないよう工夫している。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			保護者様と相談しながら状況に応じて対応している。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか			○	基本的には集団活動を行っていない。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			朝、打ち合わせを行い 1 日のスケジュールと役割について確認している。

	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			気づいた点、困った点などを報告し、共有している。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			記録を入力し、全員が閲覧できるようになっている。改善が必要な場合は全体で共有し、アドバイスを相互に行っている。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			半年ごとにモニタリングを行い、ご要望の確認、計画の達成について確認している。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	○			ガイドラインに沿って支援を行っている。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童発達支援管理責任者、担当者が参加している。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか		○		送迎を行っておらず、学校と直接連絡することはない。トラブル対応や、保護者様のご要望があった際は随時連絡し、情報共有していく。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	医療的ケアが必要なお子さんや重症心身障害のお子さんの受け入れを行っていないが、医療機関と連絡体制を整えている。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		保護者様からご要望があれば、情報共有を行っていく。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		現時点では、障害福祉サービス事業所へ移行した利用者様はいないが、転居等により別の事業所へ移行する場合は情報の提供を行っている。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○	必要に応じて連携するが、研修は受けていない。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	個別支援を希望する利用者様の利用が多いことから、交流は行っていない。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○			児童発達支援管理責任者が参加している。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			毎回支援の後にフィードバックを行い、情報を共有し課題についても共通理解している。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	現在は行っていないが、保護者様からのご要望があれば行ってきたい。
保護者へ	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			ご契約時に説明を行い、その後も質問があれば対応している。
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			個別相談に応じ事業所内相談支援を行っている。

の 説 明 責 任 等	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	保護者会の実施がないため、特に連携の支援は行っていない。
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情が生じた際は丁寧かつ迅速に対応していきたい。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			ブログや SNS、LINE を通じて定期的に発信している。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○			施錠保管している。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			お子さんに合わせて情報伝達しやすい様に iPad などを活用して
非 常 時 等 の 対 応	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	地域に開かれた運営は行えていない。
	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			マニュアルを作成しているが、保護者様に周知できていない部分があるため、わかりやすく掲示していく。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			定期的に避難訓練、非常持ち出し袋の確認を行っている。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待に関する勉強会を行っている。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			契約時に確認、了承を得ているが個別支援計画に記載し、都度確認をしている。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	食事、おやつ等の提供は行っていない。水分についても、水筒の持参をお願いしている。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			全員が閲覧できる状態にしている、

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2024年 2月 15日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」岡崎校

保護者等数（児童数）：53 回収数：49 割合：92.5%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	48	1	0	活動に集中できるようスペースの確保をしている。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	41	8	0	<ご意見> ・相談したことについて、他の先生とも共有しながら検討していただけて、大変心強い。 <対応> 法令で定められた人数の職員を配置し、状況に応じて担当を決めている。引き続き全職員で共有し検討を行っていく。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	23	26	0	洗面台の部分に段差があるため、支援員が近くで見守り、注意を促している。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	49	0	0	引き続き定期的にモニタリング等を通してニーズの把握に努める。
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	37	7	5	ご要望をしっかりと伺ったうえで、活動プログラムの作成をしていく。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	9	37	<ご意見> ・特に問題ない。 <対応> 個別療育のため交流は行っていない。
保護者への説明等	⑦	支援日頃の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	47	2	0	契約時にご説明しているが、ご質問には適宜お答えしている。
	⑧	から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	43	6	0	<ご意見> ・普段の家での様子やちょっとした事柄についても気軽に話しやすい雰囲気でありがたい。 <対応> 支援後のフィードバックにて情報共有を行い、共通理解に繋げていく。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	37	6	6	ご要望に応じて個別の事業所内相談や面談を行っている。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	6	41	<ご意見> ・今のままで良い。 ・個別の支援なので特に求めている <対応> 父母の会の活動支援は行っていないため、ご要望に応じて検討していく。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	40	9	0	<ご意見> ・苦情を入れるような事がなく、感謝しかない。 <対応>

					苦情発生の際は迅速に丁寧な対応をしていく。苦情内容については職員全体で共有し同じことを繰り返さないよう周知していく。	
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	42	7	0	全ての利用者様に伝わる様に視覚的にも工夫している。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	33	13	3	ブログ、Instagram等で活動について発信しているが、周知いただけるようさらに案内をしていく。事業所評価についてはホームページにて公開している。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	44	5	0	施錠保管している。
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	35	14	0	各マニュアルは保護者様からも見えやすい場所に保管し閲覧できる状況に
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	24	20	5	定期的に避難訓練を行っている。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	40	8	1	<p><ご意見></p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校で分からないことがあっても、きらりの先生に聞けるということで頑張ることができる。 ・少なくとも嫌がっていないのはわかる。また部屋に入ると、リラックスしているので好きな方だと思う。 <p><対応></p> <p>引き続き通所を楽しみにして頂けるよう、努めていく。</p>
	⑱	事業所の支援に満足しているか	45	2	2	<p><ご意見></p> <ul style="list-style-type: none"> ・支援時間が今40分だが、少しでも長く(45～50)してもらえると嬉しい。フィードバックの時間が短くなるのは仕方ない。 ・子どもをあたたく見守り励ましたつとも、きちんとすべき所ではメリハリをつけて指導していただけて、安心感がある。子どもも毎週きらりに行くのを楽しみにしており、親子ともども前向きな気持ちで通えている。 ・要望を伝えると、すぐ対応してくれるので嬉しい。無理な相談にも、どうか支援に取り入れようとしてくれて、ありがたい。(取り入れてくれた) <p><対応></p> <p>今後もニーズをきちんと把握し、満足して頂けるような支援を行えるよう改善していく。</p>

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。